

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—

2017
1
月号

<No.192>

CONTENTS

- 「美讃」一般公開
- 「美讃」見学会
- 高松港保安対策総合訓練
- 瀬戸内クルージングサミット 等



国土交通省 四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所



瀬戸内海を航行する「美讃」

年始の「挨拶」と2年間の総括

みなさま、明けましておめでとうございます。本年が、みなさまにとって良い年になることを、心より祈念いたします。

私は、年末年始は九州で家族と過ごしました。移動途中、熊本県内の高速道路は、まだ一部が対面通行となっており、熊本地震の爪痕が残っていたのが印象的です。

平成29年の当事務所の事業としては、前年に引き続き備讃瀬戸北航路の整備、高松港朝日地区航路の整備、高松空港の滑走路等の整備などを予定しております。引き続きご理解ご協力のほどよろしく願います。

さて、平成27年4月に私が当事務所に赴任してから、まもなく2年となります。月並みですが、月日の経つのは本当に早いものです。この場をお借りして、年始の挨拶とあわせて、事務所長としての業務を振り返りたいと思います。

平成27年5月号の就任ご挨拶において、事務所長に求められる能力とは、マネジメント能力、コミュニケーション能力、危機管理能力の3つだと述べました。それについて

では、現在でも同様に感じています。しかし、そもそも「事務所長の仕事とは」について触れておりませんでした。先輩達からの助言や、自らの経験から判断すると、事務所長（に限らず組織の長）の本来の仕事は、以下の3点に集約できます。それは、①組織の雰囲気（会社であれば社風）をつくること、②未来の仕事を見つけて軌道に乗せること、③組織の危機の際に逃げない（責任をとる）ことだと考えます。それ以外の仕事は、基本的には実務担当に任せて要所でチェックすれば十分だと思います。

自らのこの2年間の振り返ると、上記①については、なんとか及第点から先に進めておらず落第点、③については、幸いにして大きな危機がなかったことで評価不能といったところです。残りの任期、危機に備えつつ、全力で②を進めていきたいと思う次第です。本年も、どうぞよろしく願います。

高松港湾・空港整備事務所長

廣松 新

海のお掃除船「美讚(びさん)」の一般公開



▲係留中の「美讚」

毎年恒例のイベントとなっている海面清掃兼油回収船「美讚」の一般公開を高松港サンプォート高松で平成28年10月15日に開催しました。一般公開ではテント内における海洋環境事業紹介のパネル展示や船員服による撮影会の他、船内見学も行われ、船の仕組みなど担当者の説明を熱心に聞く場面も見受けられました。今年の一一般公開は例年実施している「海の日」ではなく10月の開催となりましたが、当日は秋晴れに恵まれ、瀬戸内国際芸術祭の開催時期



▲展示ブース

とも重なり昨年並みの約3百名の来場者となり、大盛況でした。来場者へのアンケートでは、多数の参加者から有意義だったと回答があり、今後もイベントに参加したいとの意見が寄せられた反面、「美讚」による活動を今回の一般公開で初めて知った方も多く、認知度がまだまだ低いことも判明しました。今回の一般公開には大勢の方々にお越しいただき、大変ありがとうございました。



▲船内見学の様子

「美讚」船舶データ

船種：海面清掃兼油回収船
 船型：双胴型
 全長：33.50m
 全幅：11.60m
 最大喫水：2.64m
 総トン数：196トン
 最大速力：約14ノット
 竣工：平成23年12月



地元小学生が「美讚」を見学



▲船内見学の様子

平成28年10月7日、高松市立新番丁小学校5年生約40人が普段馴染みのない海面清掃兼油回収船「美讚」を見学しました。概要説明を行った後、「美讚」に乗船し操舵室やゴミ回収コンテナなどを見て回り、船の仕組みなど担当者の説明を熱心に聞いたりメモしたりしていました。児童からは「船はいくらするのかわかるか？」などの質問も出たりしました。今回の見学会により海の環境保全について学んでいただくことができ、また瀬戸内海の多島美をいつまでも守り続けるきっかけになればと思います。

高松港保安対策総合訓練 ～高松港からテロは起こさせない～

今、世界各地で発生するテロ。その恐怖は決して日本も例外ではありません。海に囲まれた我が国は、まず水際でテロを未然に防止することが重要です。高松港では各機関の連携による保安の向上と出入管理の強化を図ることを目的に高松港保安委員会（事務局 香川県土木部港湾課）が組織されています。

平成28年12月20日高松港朝日地区（12m）岸壁において高松港保安対策総合訓練が同委員会と高松港危機管理コアメンバーの主催により実施されました。

訓練には、高松海上保安部、高松北警察署、高松市北消防署などの12機関により、車両11台、船艇4隻、ヘリコプター1機、人員約120名が参加しました。

訓練内容は、午前中の保安レベル引上げの情報伝達訓練に始まり、午後から現地に於いて、高松港保安委員長の挨拶、高松港危機管理担当である高松海上保安部長の挨拶の後、作業員の避難誘導、船舶立入検査、乗員の上陸審査及び手荷物検査、不審ボートの追跡・連行、爆発火災の消火・負傷者救助、逃走犯の逮捕及び爆発物処理の実働訓練に各機関が真剣に取り組み、最後に高松港危機管理担当である高松北警察署長の講評で終わりました。

訓練を通じて、各機関の連携強化が図られ、より一層の危機管理体制が構築されたと感じています。

今後、高松港がテロの標的とならないよう、関係機関の連携のもと、水際における保安の向上に努めて参りたいと思っております。



▲不審ボート追跡・連行訓練



▲船内爆発の消火訓練



▲逃走犯の捕捉訓練

瀬戸内海クルージング振興に向けた5市連携の取組を強化

瀬戸内海沿岸5市（高松市、瀬戸内市、三豊市、新居浜市、福山市）の首長が集まり、瀬戸内海地域の観光振興や活性化について協議する「中四国・瀬戸内クルージングサミット」が平成28年11月22日に広島県尾道市で開催されました。

始めに、10月に実施された5市連携クルージングモニターツアーについて、ツアー参加者による内容の満足度や課題について担当者から報告がありました。また、5市の首長などによる

「新たな瀬戸内海の魅せ方とクルージング商品化に向けて」をテーマにしたパネルディスカッションも行われ、クルージングに期待することなどについて意見が出されました。

最後に、クルージングを瀬戸内観光の目玉として定着させていくために関係5市の連携強化を実施し続けていくことを確認した共同宣言により閉会しました。次回のサミット開催は高松市を予定しています。



▲5市首長による共同宣言
(左から 大西市長(高松市)、武久市長(瀬戸内市)、枝廣市長(福山市)、横山市長(三豊市)、寺田参与(新居浜市))

香川高専の学生が港湾施設を見学



▲港湾施設見学の様子
(サンポート高松玉藻防波堤)



▲高松サンポート合同庁舎
災害対策室の見学の様子

平成28年12月14日に香川高等専門学校 高松キャンパスの専攻科建設環境工学コース1年生を対象に出前講座を行いました。

港湾施設の見学では、玉藻地区の5万ト級岸壁や玉藻防波堤を見学し、物流における港湾の役割や高松港の港湾施設の整備状況について説明しました。

高松サンポート合同庁舎では、ヘリポートの見学や整備局が行う災害対応について講義を行い、整備局の災害対応について学んでもらいました。

港湾施設や災害対策室を間近で見学することで、四国地方整備局の業務を身近に感じてもらおうことができましたのではないかと思います。

高松空港乗客4,000万人突破

平成28年11月14日、高松空港の定期路線の乗降客数が4千万人を突破しました。高松空港は平成元年12月に開港し、今年で開港から27年が経ちます。

現在、国内線3路線（羽田、成田、那覇）、国際線4路線（ソウル、上海、台北、香港）が就航しており、定期線利用者数は、平成27年に過去最多となる178万人を記録し、堅調に推移しています。

※路線は平成28年12月現在

国土技術研究会 最優秀賞受賞

平成28年11月1日、2日に平成28年度国土交通省 国土技術研究会が行われ、当事務所工務課の鈴木恵技官が最優秀賞を受賞しました。

技術研究会では、全国の地方整備局や自治体から合計85題の発表があり、鈴木技官は、高松港における軟衝撃グラブ浚渫工事について発表を行いました。

発表テーマ「磁気異常密集区域の軟衝撃グラブによる浚渫（高松港）の報告」

※発表論文は四国地方整備局HPに掲載しております。
<http://www.skr.mlit.go.jp/kika/ku/kenkyu/index.html>

サンポート高松5万トン級岸壁 入出港予定

CALEDONIAN SKY (総トン数：4,200トン)

入港 3月29日（水） 8時30分
出港 3月29日（水） 18時00分

【※ご注意ください】

船の入出港時には、網取用の銃（もやい銃）が放たれる等、大変危険且つ作業の支障となりますので、岸壁付近には近づかないようお願い致します。

また、入出港日、時刻はあくまで予定で、前後又は変更する場合があります。



▲表彰状を授与される鈴木技官

●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011
高松市浜ノ町72番9号
TEL087-851-5522
FAX087-826-1210

●坂出港分室

〒762-0002
坂出市入船町1-5-26
TEL0877-46-0311
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくなれみなど
0120-497-370

受付時間*：9:30～12:00と13:00～17:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く) *一部の地域を除きます。